

加熱式たばこに内蔵された金属片誤飲に関する他施設共同調査に関する研究

1. 研究の対象

2021年8月1日～2024年7月31日に加熱式たばこに内蔵された金属片誤飲で診療した患者様

2. 研究目的・方法

2021年8月に金属片が内蔵された加熱式たばこが販売されました。以降、金属片内蔵の加熱式たばこを誤飲した症例が見られます。このような症例の症状や転機を調査し、医療機関における対応を検討することにより、適切な対応を提案できることに意義があります。研究は名古屋大学小児科を研究代表者としての他施設共同研究で、症例の特徴についての情報を収集し、解析を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象の症例について、年齢や性別、受診のタイミング、画像所見結果、治療状況、合併症や有害事象などの情報を診療録から収集します。

4. 外部への試料・情報の提供

得られた情報は名古屋大学大学院医学系研究科・小児科学への情報を提供します。データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織

研究機関：名古屋大学医学部附属病院小児循環器病センター 郷 清貴

・共同研究機関：独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター 二村昌樹、国家公務員共済組合連合会名城病院 小島美奈子、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 大城誠、独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院 西川 浩、名古屋掖済会病院 星野伸、名古屋記念病院 武藤太一郎、名鉄病院 渡辺修大、春日井市民病院 足達武憲、江南厚生病院 西村直子、公立陶生病院 森下 雅史、厚生連豊田厚生病院 梶田 光春、トヨタ記念病院 原 紳也、厚生連安城更生病院 久保田 哲夫、あいち小児保健医療総合センター 伊藤 港明、岡崎市民病院 林 誠司、碧南市民病院 土井 悟、公立西知多総合病院 青島 努、半田市立半田市民病院 丹羽崇文、常滑市民病院 高橋 秀明、中津川市民病院 木戸真二、中東遠総合医療センター 早野 聡

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院小児循環器病センター

資料 4

住所 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65
電話 052-744-2294

名古屋記念病院小児科 武藤太一郎
住所 名古屋市天白区平針 4 丁目 304
電話 052-804-1111

以上